

「脇本小学校の山田楽伝承活動の取組」

| | |
|---|---|
| 1. 学校名 | 阿久根市立脇本小学校 |
| 2. 学年・人数 | 5・6年生 67人 |
| 3. 日時・場所 | <p>(1) 練習の日時・場所 令和7年7月12日 山田楽伝承式（6年生から5年生へ） 令和7年8月18日～26日（折多小6年18～20日参加） 山田楽練習</p> <p>(2) 発表の日時・場所 令和7年10月17日 「山田楽」宮崎神社奉納 令和7年10月26日 脇本小学校運動会 令和7年11月8日 障害者施設「あいわの里」訪問 令和8年5月3日 番所丘公園グリーンフェス</p> |
| 4. 伝承・活用に 取り組んでいる 郷土芸能、伝統 行事、伝統工芸 品について | <p>(1) 名称 山田楽（やまだがく）</p> <p>(2) 由来 関ヶ原の戦いに出陣する際に、お互いの士気を高めるとともに勝利を祈願して奉納した鐘と太鼓による勇壮華麗な踊りである。出水郷の地頭であった山田昌巖氏の考案によるもので、その名をとって「山田楽」としたと言われている。</p> <p>(3) 構成等 山田楽の楽器は「めばち」「すり鐘」「大太鼓」「小太鼓」の4種類で構成されている。また、芸態は戦勝を神社にて祈願する様子「祈願」、戦いに出る合図を表した様子「出陣」など、全部で8つの場面に分けて表現している。</p> |
| 5. 文化財伝承・ 活用の取組にお いて地域との連 携や工夫した点 等 | <p>次第に衰退していく山田楽を何とか継承したいという地域の願いに応えるため、昭和59年以来、小学校5年生が伝承し今日に至っている。また、郷中教育の精神に習い、6年生から5年生へ伝承されるように工夫している。指導者は地域の有志者が中心となり、必要に応じて学校職員も指導している。地域の行事にも積極的に参加し活性化に貢献している。</p> |
| 6. 取組の様子 （練習状況、発 表の場等） | <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>運動会で披露</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>「あいわの里」で披露</p> </div> </div> |
| 7. 感想・意見 （参加児童生 徒・保護者・ 保存会・教員 等） | <p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山田楽を通して、諦めずに取り組むことや友達と協力し合うことの大切さを学んだ。 ・ 指導して下さった山田師匠や着付け等を手伝ってくれた家族に感謝の気持ちを忘れずに、次の5年生に引き継いでいきたい。 |